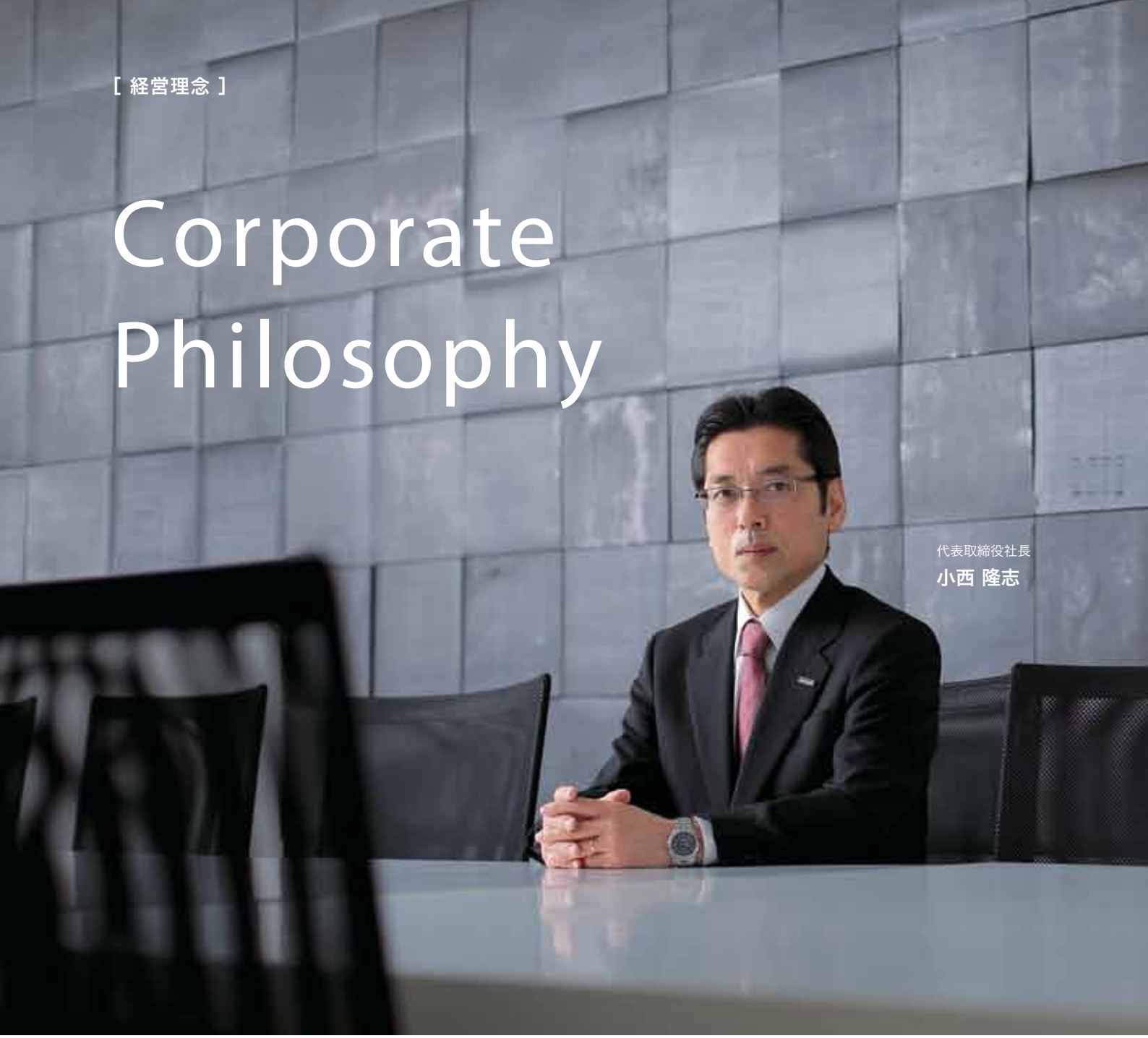
TOYO TANSO
Inspiration for Innovation
会社案内
Company Profile

Corporate Philosophy



代表取締役社長
小西 隆志

カーボンのパイオニアとして飽くなき挑戦を続ける

自然界に広く分布し、紀元前の昔から利用されてきたカーボン（炭素）。私たち東洋炭素グループは、このカーボンが秘める無限の可能性に早くから着目し、創業以来の基本理念「どこにもないモノをつくる」に則り、高機能分野に特化した独創的かつ革新的なカーボンの追求に挑戦してまいりました。いまや身近な生活空間から環境、エネルギー、宇宙航空、医療などの最先端分野まで、様々な領域で東洋炭素の製品と技術が活躍しています。しかしながらカーボンの可能性はまだまだ未知数で、異種材料との複合化などにより、果たす役割と展開領域は今後ますます拡がっていくことでしょう。
私たちは、カーボンのパイオニアとして、そして真摯な挑戦者として新しいカーボンの開発を軸に、今後とも「カーボンを極めること」、「どこにもない材料を商品化すること」に揺るぎない情熱を傾け、世界中のどこにおいても最高レベルの品質・価格・納期・技術サービスを提供し、皆様から愛され、社会に広く貢献できる企業を目指してまいります。
飽くなき挑戦と前進を続ける東洋炭素グループのこれからにどうぞご期待ください。

Inspiration for Innovation

Innovationへの飽くなき挑戦。
コーポレートスローガンには、創業のときから脈々と受け継がれてきた東洋炭素グループのスピリットがこめられています。

経営理念・方針

東洋炭素グループは、C（カーボン）の
可能性を追求し世界に貢献する。

1. お客様の満足度向上を最優先のテーマとし、最高水準の品質、納期、コスト、サービスを目指し、企業活動に取り組みます。
2. Cの技術を通して、株主・社会から高く信頼され継続的に成長する未来型企業グループを目指します。
3. 社員の自立性・創造性を尊重し、全員が目標を持ち、働き甲斐があり、公正な評価をされる職場環境を築きます。
4. 法令及び社会規範遵守を基本に、社会的秩序を守り、誠実で公正な企業活動を通じて社会に貢献します。
5. 人と炭素と自然との共存・調和を目指し、地球環境保全に貢献する企業活動を行います。

BRAND CONCEPT

BRAND VISION
［ 企業の目指すべき姿 ］

科学技術の発展に貢献することで、
人々の暮らしや社会をより豊かにします

BRAND PROMISE
［ 企業が将来にわたって約束すること ］

「どこにもないモノをつくる」という
パイオニア精神を忘れず、常に社会の信頼と期待に
応え続けることを約束します

BRAND VALUE
［ ステークホルダーに提供する価値 ］

あらゆる産業や製品の基盤を成し、
不可能を可能にする最高の品質と最高の技術を、
誰よりも先に提供します

BRAND PERSONALITY
［ 企業の振る舞いや世界観 ］

Integrity
Challenging
Never Give Up
Unique
Passionate
Humanity

Core competence

競争力を生み出すDNA

多様で確かな提案力

東洋炭素では、製品の設計・分析・検証等の各種技術サービスを展開しています。これまでの多くの知見により蓄積された豊富なデータと柔軟な発想に基づき、お客様のニーズを的確かつ迅速に汲み取った新たな提案と課題の解決に努めています。

世界に先駆けて、等方性黒鉛を量産化

東洋炭素は、高機能カーボンの専業メーカーとして理想の品質を追求し、研究開発を重ね、1974年に世界に先駆けて「等方性黒鉛」の量産化に成功しました。以来、様々な分野で私たちの生活や産業基盤を支え続けています。

進化し続ける技術力

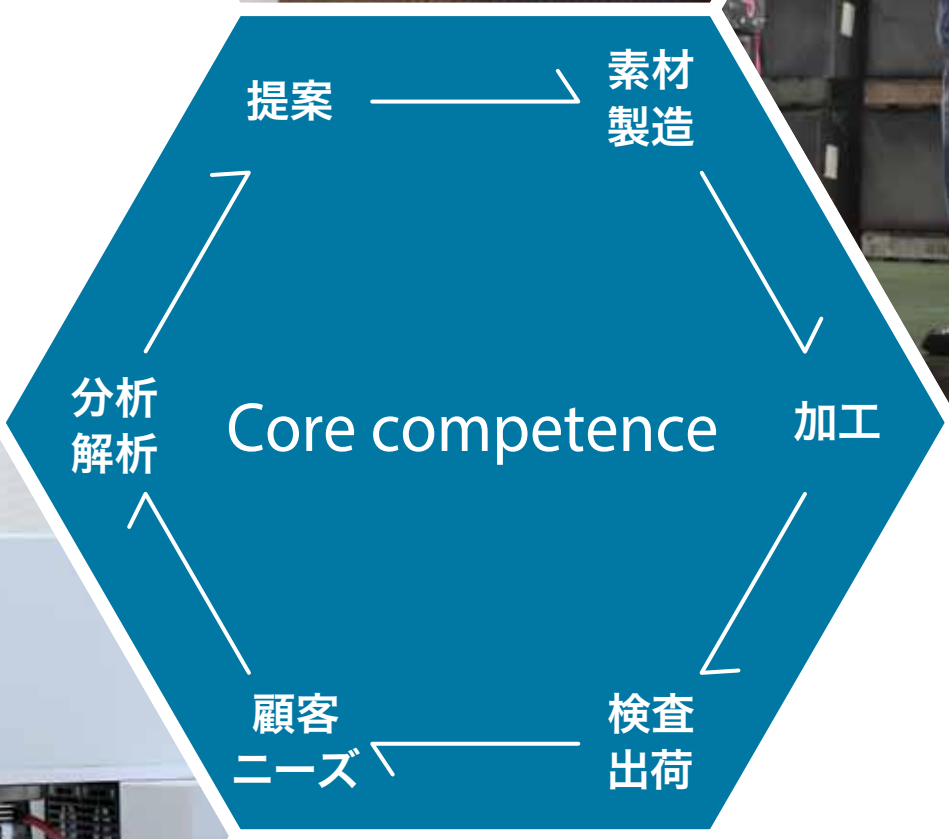
時代と共に、カーボンへの新たなニーズが生まれる中、常に時代の先を見据え、私たちの技術力も進化を続けて来ました。私たちは、この技術力を新素材の創出や新規用途の開拓に活かすとともに、次世代を担う技術者の育成に注力し、新たな時代を切り拓いて行きます。

高機能カーボンのリーディングカンパニー

最新鋭の設備による世界最大規模の生産能力と、広範な分野をカバーする事業領域、さらには、当社の持つオンリーワン技術を背景に、私たちは高機能カーボンのリーディングカンパニーとして、確固たるポジションを確立しています。

東洋炭素が選ばれる理由

私たちは、「お客様第一主義」「品質第一主義」を経営の根幹に据え、最先端の設備による生産体制、全世界に展開するグローバルネットワーク、次世代を見据えた確かな技術、豊富な知見に基づく新たな提案によって、お客様の信頼に応え続けます。



世界トップクラスの製品力

エレクトロニクスや一般産業、さらには、原子力や宇宙航空等の最先端分野に至るまで、カーボンの用途が拡大し続ける中、私たちは、超大型素材の製造、ミクロ単位の精密加工、用途に応じた高機能・高付加価値化などノウハウを活かし、世界トップクラスの製品を提供します。

グローバルな供給力

東洋炭素グループでは、北米、欧州、アジアの世界各地に設置した現地法人が、現地顧客のニーズを直接収集して加工・販売を行う直販体制を敷いています。世界のあらゆる国・地域のお客様へ製品を供給すべく、今後もこのネットワークを拡大し続けます。

Business field

暮らしから産業までを支える幅広い事業領域

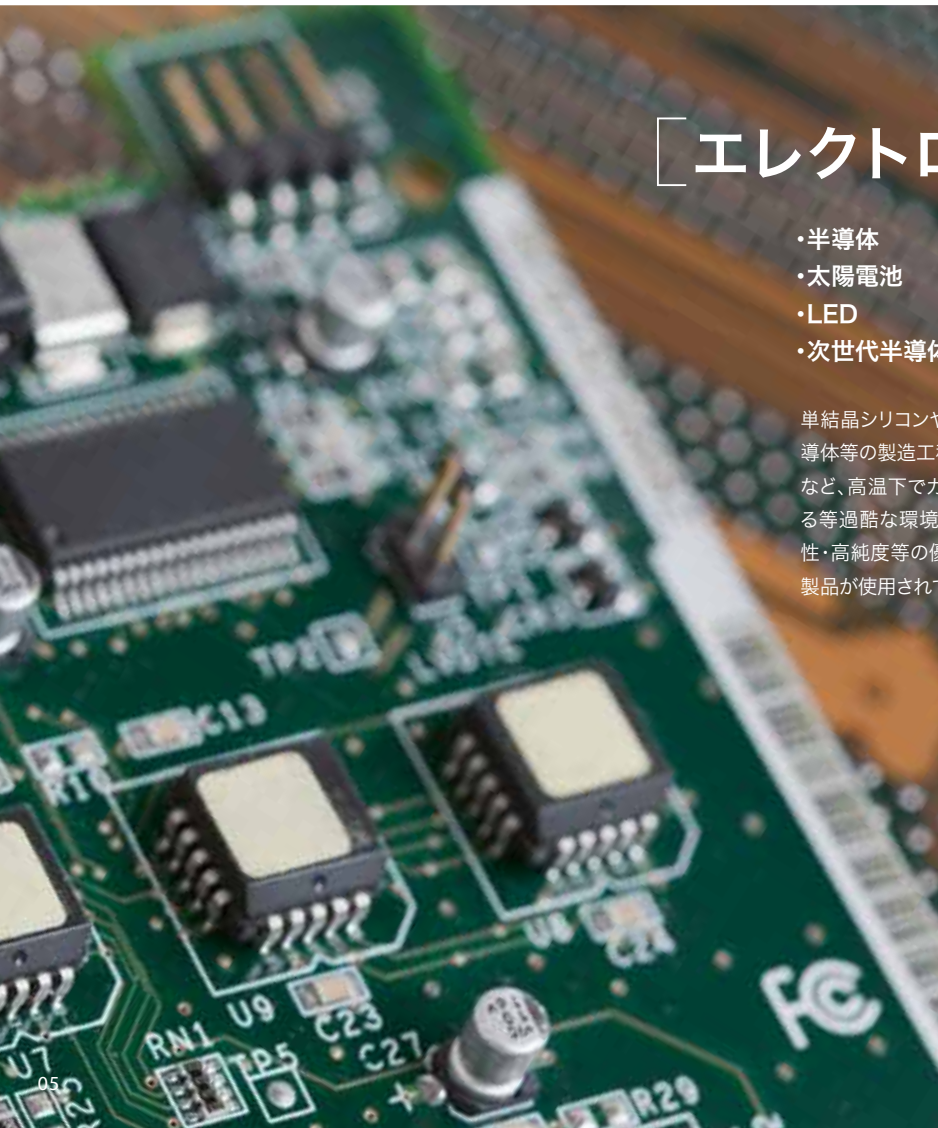
半導体・自動車・産業機械・家電・医療機器・宇宙航空…
これらすべて、東洋炭素のカーボン製品が活躍しています

東洋炭素のカーボン製品は、創業来着実に活躍の場を拡げてきました。
多岐にわたる業界の様々なニーズを結実するべく、気が遠くなるほどのトライアンドエラーを
重ねてきた結果、現在では暮らしから産業にまたがる幅広い領域をカバーするに至ったのです。
次世代半導体や自動車、情報端末等技術の進歩と、産業の発展は今後も留まることはなく
そこにはカーボンのさらなる活躍の場が無限に拡がっています。
東洋炭素は新たなフィールドを求めて、さらなる可能性を探求していきます。

電気

・家電
（掃除機・洗濯機・エアコン・
調理機器・電動工具）

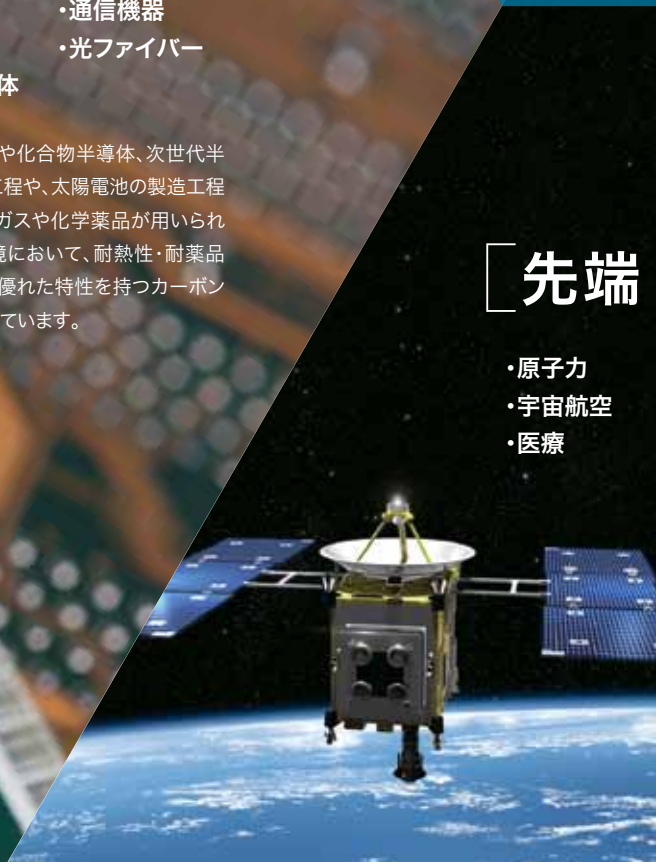
事業



エレクトロニクス領域

- 半導体
- 太陽電池
- LED
- 次世代半導体
- エレクトロニクス機器
- 通信機器
- 光ファイバー

単結晶シリコンや化合物半導体、次世代半導体等の製造工程や、太陽電池の製造工程など、高温下でガスや化学薬品が用いられる等過酷な環境において、耐熱性・耐薬品性・高純度等の優れた特性を持つカーボン製品が使用されています。



先端

- 原子力
- 宇宙航空
- 医療

領域

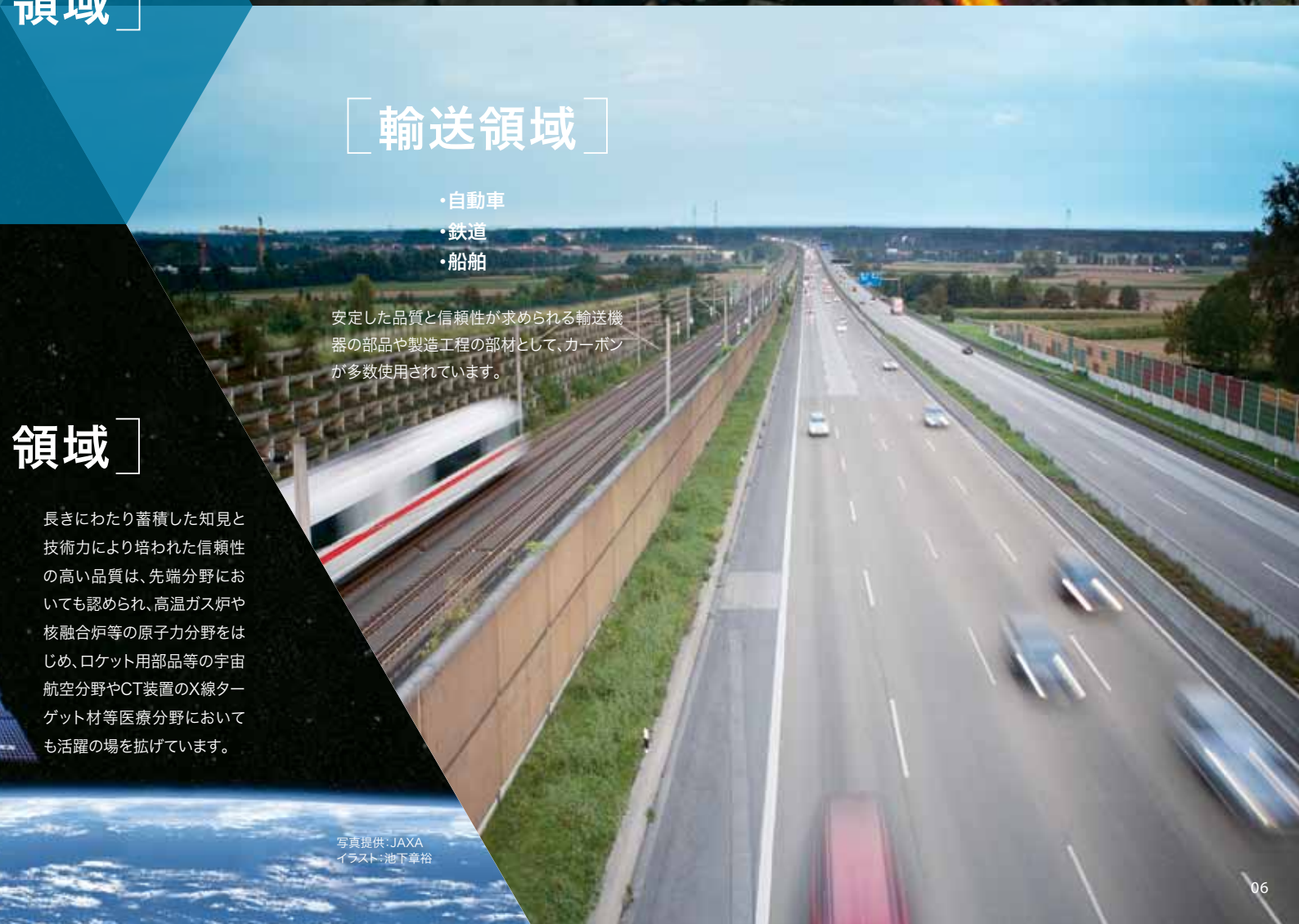
熱および電気伝導性、自己潤滑性等に優れたカーボンは、家電製品の機能を担う重要な部材として使用されており、私たちの暮らしを支えています。

一般産業機械領域

- 金型製造
- 工業炉(熱処理)
- 産業用機械部品
- ホットプレス
- 金属鋳造

産業用ポンプやコンプレッサーの軸受・シールリング・パッキン。連続鋳造用の鋳型や放電加工用の電極。金属を熱処理する際の炉内部品。これらは一般産業の中で使われているカーボンの一例です。過酷な環境に耐えうるカーボンは、産業を支える重要な部材として、幅広い用途で活躍しています。

領域



輸送領域

- 自動車
- 鉄道
- 船舶

安定した品質と信頼性が求められる輸送機器の部品や製造工程の部材として、カーボンが多数使用されています。

領域

長きにわたり蓄積した知見と技術力により培われた信頼性の高い品質は、先端分野においても認められ、高温ガス炉や核融合炉等の原子力分野をはじめ、ロケット用部品等の宇宙航空分野やCT装置のX線ターゲット材等医療分野においても活躍の場を拡げています。

写真提供:JAXA
イラスト:池下章裕

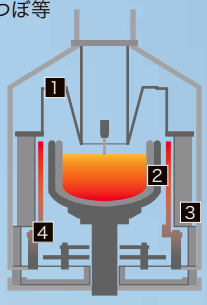
In industry, in life

あらゆるシーンで活躍する東洋炭素の製品群

産業の中で

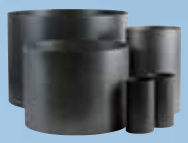
[半導体]

エレクトロニクス産業の発展を支えるシリコンウエハー。超高温となるその製造工程において、高純度で耐熱性に優れたヒーター、るつぼ等の黒鉛部材が数多く使用されています。



1 リフレクター

2 るつぼ

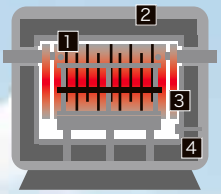


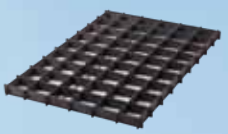
3 インナーシールド

4 ヒーター

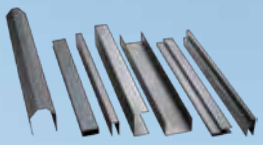
[工業炉]

金属やセラミックスの部品の機能を最適化する熱処理炉において、軽量で耐熱性、耐薬品性に優れたカーボン製品がトレイ、ヒーター等の炉内構造物や部品として使用されています。

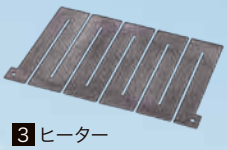




1 ベーストレイ



2 断熱材カバー

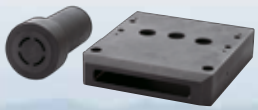


3 ヒーター

4 ボルト

[連続鋳造]

銅・アルミニウム・貴金属の溶融金属、合金を連続的に板状・棒状・パイプ状に鋳造する設備の鋳型として黒鉛が使用されています。



連続鋳造用ダイス

[放電加工]

部品の大量生産に欠かせない金型。その製造方法の一つに放電加工があります。軽量で切削性に優れた黒鉛製の電極は加工速度が速く、大型品から精密小型品まで幅広い加工に使用されています。

放電加工用電極

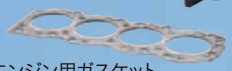
暮らしの中で

[自動車]

自動車部品やその製造工程における装置の部材として機能に応じた多種多様なカーボンが使用されています。

クラッチ

バキューム
ポンプ用ベーン、
ローター



エンジン用ガスケット

[電車]

パンタグラフとトロリ線との接触部分に独自に開発したカーボン系すり板が採用され、トロリ線の摩耗を大幅に軽減することに貢献しています。

写真提供：東日本旅客鉄道（株）

パンタグラフ用すり板

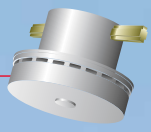
[医療機器]

CT装置の重要な機能を担うX線管の中で、ターゲット材として高純度黒鉛製品が組み込まれています。

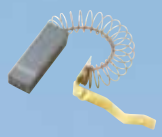
CT装置用ターゲット材

[家電製品]

掃除機、洗濯機、電動工具等のモーターに組み込まれているカーボンブラシは、電気伝導性、耐摩耗性に優れており、モーターの回転体に接触し、しゅう動しながら電気を供給する役割を担っています。



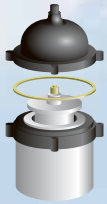
モーター



カーボンブラシ

[省エネ機器]

需要が高まる省エネ機器。高い安全性が求められる給湯器システムの循環ポンプ部品等において自己潤滑性に優れたカーボン製品が使用されています。



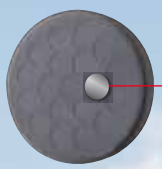
ポンプ

シールリング

軸受

[LED]

LEDの発光素子である化合物半導体の成膜工程で、高純度で熱安定性、熱伝導性に優れたSiCコーティング黒鉛製品がウエハーの台座として使用されています。



ウエハー

MOCVDサセプター

[宇宙機器]

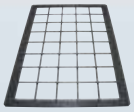
小惑星探査機「はやぶさ」、さらにその後継機の「はやぶさ2」の心臓部となるイオンエンジン用グリッドとしてC/Cコンポジット材が採用されています。

写真提供：JAXA　イラスト：池下章裕

イオンエンジン用グリッド

[太陽光発電]

太陽電池の主力材料であるシリコンの製造工程やウエハーの成膜工程などの主要工程において、耐熱性と耐久性に優れたカーボン製品が用いられています。



搬送トレイ

角型るつぼ

Product Lineup

幅広い製品ラインナップでニーズに応えます

特殊黒鉛製品

等方性黒鉛製品

耐熱性、耐薬品性、熱伝導性等の黒鉛の優れた特性に加え、等方性黒鉛は、等方的な構造により方向による制約を受けず、また、微粒子構造で高強度、材料のばらつきも非常に小さいという特長があります。この性質を活かし半導体分野、太陽光発電や原子力発電といったエネルギー分野、冶金用などの様々な産業分野で使用されています。

[半導体用/太陽電池用]

1 ヒーター
2 るつぼ

[原子力用]

3 炉心材

写真提供：国立研究開発法人
日本原子力研究開発機構

[冶金用]

1 連続鋳造用ダイス
2 工業炉用ヒーター
3 金属溶解用るつぼ

[放電加工(EDM)用]

1 タービンブレード用電極
2 スピーカー用電極

一般カーボン製品

機械用カーボン製品

炭素材料のもつ自己潤滑性、耐熱性、耐化学薬品性を活かし、一般の金属しゅう動材では使用できない高温雰囲気、液中および潤滑剤を嫌う分野に多く使用されています。

1 シールリング
2 ベアリング
3 パッキン

[自動車用]

ローター・ベーン

[電車用]

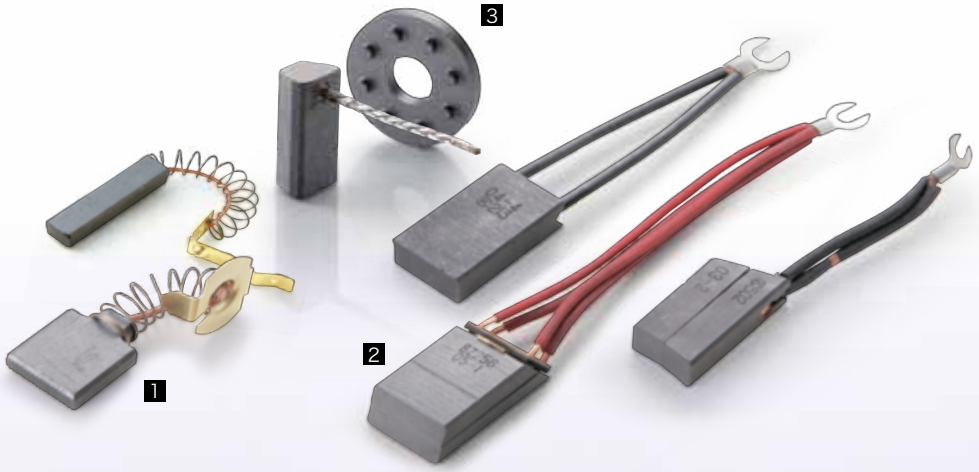
パンタグラフ用すり板

一般カーボン製品

電気用カーボン製品(カーボンブラシ製品)

回転体にしゅう動接触しながら安定的かつ継続的に電気を供給する部品であり、掃除機や電動工具の小型モーター用、風力発電の集電設備等の大型モーター用があります。

1 小型ブラシ
2 大型ブラシ
3 自動車燃料ポンプ用ブラシ・カーボンディスク

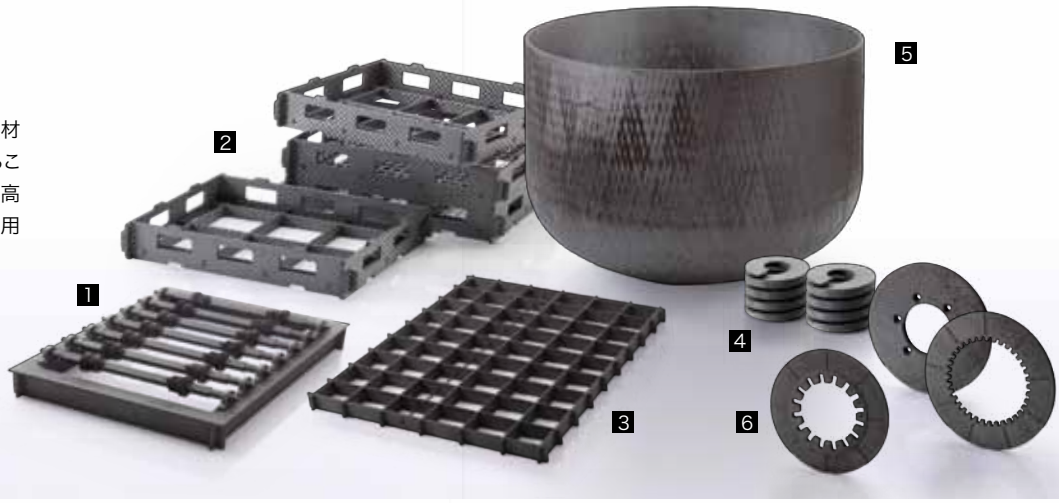


複合材その他製品

C/Cコンポジット製品

炭素を高強度炭素繊維で強化した複合材料であり、強度、耐衝撃性などが向上することにより、宇宙航空や半導体分野などの高度技術分野をはじめ各種工業分野にも使用されています。

1 ハースローラー
2 バスケット
3 ベーストレイ
4 スプリング
5 るつぼ
6 クラッチ



複合材その他製品

黒鉛シート製品 PERMA-FOIL™

柔軟性、圧縮復元性を備えたシート状の軽量な黒鉛製品で、相手材との密着性がよく熱伝導性に優れており、ガスケットやパッキンなどのシール材や均熱材等に適しています。

1 ガスケット
2 ロール品

複合材その他製品

表面処理材料

黒鉛材料への表面処理や異種材料との複合化によって、耐摩耗性・耐食性の向上や発塵防止機能の付与など基材の付加価値を高めます。

1 TaC(炭化タンタル)被覆黒鉛材 EVEREDKOTE™
2 SiC被覆材 PERMA KOTE™

「不可能」を「可能」に変える。
カーボンを極め、
新しい顧客価値の創造へ。

「どこにもないモノ」を創造する

創業来の「どこにもないモノ」への飽くなき挑戦が東洋炭素のパイオニア精神を育み、
カーボン業界のリーダーとしての地位を築き上げてきました。
今、私たちは高水準技術とチャレンジ精神を継承し、
お客さまにとっての新たな価値を創造すべく、
C(カーボン)の可能性を求め日々挑戦しています。

[研究開発体制]

お客様にとっての価値を
ともに考え、創造するために

■「創造」と「提案」を実現

東洋炭素では、「創造」と「提案」をモットーに開発マネジメント体制を構築しており、基礎研究から応用研究、量産開発まで幅広く取り組んでいます。
また、新規技術領域にも挑戦し、お客様にとっての新たな価値を提案しています。
さらに、海外のニーズにも広く応えるために、国内外のセールスエンジニアの交流を活発に行い、グローバルな人材を育成しています。

「創造」と「提案」を支える
最先端の各種分析機器

[顧客価値の創造]

次世代へ
-新規開発品の創出-

■ 未来を見据え、価値を創造する

創造力を研ぎ澄まし、ゼロから1へ、そして1から100へ。スピーディな価値創出への取り組みが次世代へ夢を繋げています。
従来の等方性黒鉛にさらなる特性を付加した各種表面処理材や複合材、テーラーメードを可能にした多孔質炭素CNovel™(クノーベル™)は、お客様の夢を繋げ、次世代の産業を支える当社独自の画期的な材料群であり、当社の技術力と開発マネジメントがそれを可能にしています。

多孔質炭素CNovel™
(クノーベル™)

[顧客価値の提案]

イニシアティブを持って
-顧客利益の追求-

■ カーボンの可能性を追求する

長い年月を経て培われた高い技術力と豊富な経験値は、お客様の中の隠れた利益を探し出します。
最先端の設備を武器に、私たちはどのような場面でもカーボンのプロフェッショナルとして、研究開発に挑んでいます。
お客様が求める以上のソリューションを提供することが我々のミッションです。

最先端の分析技術と豊富な経験をもつ技術者がお客様の期待を超える提案を実現

Europe

TOYO TANSO EUROPE S.p.A.（イタリア）
TOYO TANSO FRANCE S.A.（フランス）
GTD GRAPHIT TECHNOLOGIE GmbH（ドイツ）
TOYO TANSO GRAFIT VE KARBON URUNLERI SAN. VE TIC. A.S.
（TOYO TANSO GRAPHITE AND CARBON PRODUCTS INDUSTRY AND COMMERCIAL A.S）（トルコ）

SWEDEN / SOUTH AFRICA

Asia

SHANGHAI TOYO TANSO CO.,LTD.（中国）
SHANGHAI TOYO TANSO INDUSTRIAL CO.,LTD.（中国）
TOYO TANSO（ZHEJIANG）CO.,LTD.（中国）
JIAXIANG TOYO TANSO CO.,LTD.（中国）
SHANGHAI YONGXIN TOYO TANSO CO.,LTD.（中国）
TOYO TANSO TAIWAN CO.,LTD.（台湾）
TOYO TANSO KOREA CO.,LTD.（韓国）
TOYO TANSO（THAILAND）CO.,LTD.（タイ）
TOYO TANSO SINGAPORE PTE. LTD.（シンガポール）
PT. TOYO TANSO INDONESIA（インドネシア）

INDIA / MALAYSIA /
AUSTRALIA / INDONESIA

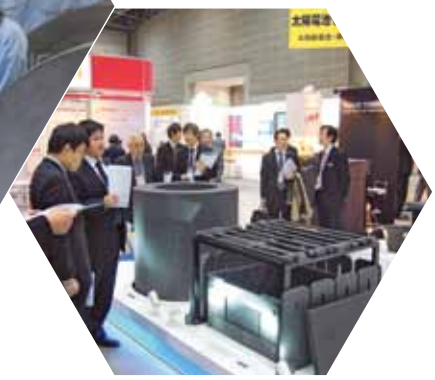
拡がり続けるグローバル市場への飽くなき挑戦

東洋炭素グループでは、素材の製造拠点を日本国内に集約する一方、
北米、欧州、アジアの国・地域に、加工、付加価値処理や販売を行う現地法人を設置しています。
これによる直販を主とした世界をカバーするネットワークによって、
あらゆる国・地域のお客様の最新ニーズを的確に捉え、
それに見合った迅速な対応と高品質の製品を提供することを可能にしています。

本社
国内・海外拠点
海外代理店

Japan

東洋炭素株式会社
東炭化工株式会社
大和田カーボン工業株式会社



Americas

TOYO TANSO USA, INC.（アメリカ）
TOYO TANSO MEXICO S.A. DE C.V.（メキシコ）

USA / BRAZIL / ARGENTINA

ボーダーレスな情報共有

これまでに私たちが世界各地のユーザーと、幅広い産業分野に関わり、蓄積してきた情報は、全て将来のよりよい製品づくりのためにフィードバックされます。東洋炭素では、世界各地のマネージャー・エンジニアのコミュニケーションを密にし、マーケットやユーザーの動向などの最新情報の共有化を行っています。

グローバルに連携した組織と人材育成

東洋炭素では、グローバルベースで「地域」と「用途・製品」の縦と横の軸を組織化し、それぞれのリーダーが権限と責任を持って戦略立案から実行まで推進しています。また、海外現地法人への技術者の派遣や現地スタッフの研修などを実施し、グループ全体でのセールスエンジニアや加工技術者の育成に注力しています。

高品質なものを安定して
提供できるのは、
「技術の東洋炭素」だからこそ

進化し続ける生産技術と品質保証体制

市場の技術進歩にともない、お客様のニーズは多様化し続けています。
東洋炭素は、そのニーズに応えるため、優れた製造設備と技術を集積し、
生産工程における様々な諸要因を速やかに改善・補完できるシステムを整えています。
厳しい品質管理体制のもと、お客様に最高の品質を提供するために、
私たちは常に挑戦し続けています。

[ニーズに応える製造力]

グローバルニーズに応える
最新鋭の製造設備

■ 世界最大規模の等方性黒鉛製造ライン

東洋炭素の各工場では、それぞれが優れた設備と技術を集約し、独自の生産ラインを確立しています。1985年に操業開始した主力の詫間事業所では、世界最大規模の等方性黒鉛製造ラインによりグローバルニーズに応えています。

詫間事業所（敷地面積は約5万6千坪）

■ 素材製造から加工まで一貫した製造工程

等方性黒鉛は、原料・成形・焼成・黒鉛化等それぞれの工程における高度なノウハウにより生み出されます。東洋炭素は、長い歴史に培われた経験と、自動化された最先端の設備を融合することで、それを実現しています。

世界最大級の素材製造設備

[多種多様な加工技術]

微細加工、高純度化、複合化等の
高度な加工技術

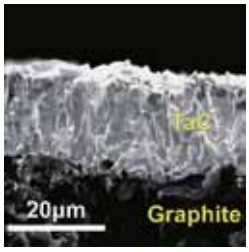
■ 超大型からミクロレベルの微細加工まで

超大型サイズの加工からミクロレベルの精度を要求される精密加工、難易度の高い複雑形状加工など幅広い加工に対応できるのはカーボンの特徴を熟知している素材メーカーだからこそ。最新鋭の設備と匠の技を駆使した加工技術により、幅広い市場ニーズに応えています。

充実の設備と技術力

■ カーボンの可能性を高める付加価値処理技術

耐食性、耐酸化性の向上がより厳しく求められる製品には、TaC（炭化タンタル）、SiC（炭化ケイ素）、熱分解炭素、ガラス状炭素などを表面に被覆し、付加価値を高めることでカーボンの用途を拡げています。



断面写真

TaC（炭化タンタル）
被覆材製品

[信頼の品質管理体制]

各工程で徹底した
品質管理システム

■ すべてのプロセスに徹底した品質管理

製造工程では、省人化・24時間稼動の最新鋭工場として、システム化された集中管理と各工程ごとの品質検査を厳重に実施。また加工工程では加工担当者による品質のつくりこみと最先端の検査設備を備え、顧客からの厳しい仕様要求にも応えられるよう徹底した品質管理システムを構築しています。

24時間集中管理システム

■ 高品質を支えるトータルマネージメント体制

当社は、ISO9001に基づく厳格な品質マネジメント体制を構築し、徹底した品質のつくりこみと、顧客満足向上のための改善活動を継続的に行っています。また、製造現場で働く従業員の安全や製品に関わる化学物質のグローバルレベルでの環境規制に十分配慮し、より高品質な製品・サービスを生み出しています。

三次元測定機による検査

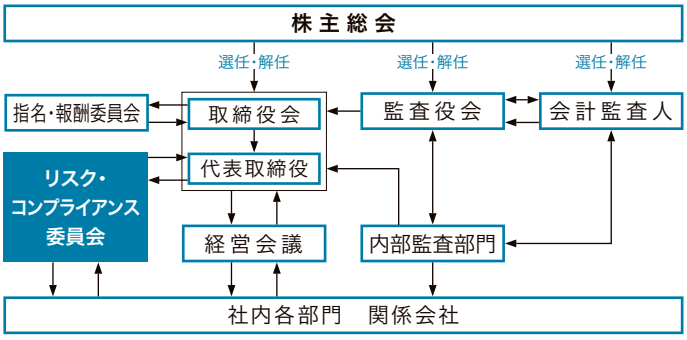
東洋炭素のCSR活動について

私たちが掲げる経営理念　『C（カーボン）の可能性を追求し世界に貢献する』は
CSR（企業の社会的責任）の目的である持続可能な発展への貢献そのものです。
経営理念に基づき、経営トップをはじめとして、全従業員が全てのステークホルダーと健全な関係を維持し、
環境・社会の課題に取り組むことにより、今後も持続可能な発展に貢献することを誓います。

■ コーポレートガバナンスの取り組み

「C（カーボン）の可能性を追求し世界に貢献する」という経営理念のもと、グローバルな企業集団として永続的に発展するため、確固たる内部統制システムを構築するとともにコンプライアンスを最優先とした健全な企業活動を推進しております。全従業員に対しては行動指針を示した「行動基準」と、遵守すべき法令や規程を解説した「コンプライアンス・ガイドブック」を配布し、意識浸透を図るための啓発活動を行うとともに、国内外の関係会社にも展開し、グループ全体での意識統一を図っています。また、リスク・コンプライアンス委員会を設置し各部門連携により種々の課題解決に努めています。

[ガバナンス体制図]



■ 雇用・職場環境への取り組み

働きがいのある職場環境づくりに努めるとともに、全従業員の心身のゆとりと豊かさの実現を目指しています。
基本的な人権を尊重し、差別のない公平かつ公正な雇用を保証するために、社内規定を完備するだけでなく、専用窓口も設置するなど、万全の体制で全従業員をサポートしています。

また、専門委員会の整備・設置を通じた労働安全衛生の徹底、労災防止はもとより、2010年にはワークライフバランス推進のための専門部署を組成し、従業員の家族向け工場見学会の毎期開催や「次世代認証マーク」（愛称「くるみん」）を取得するなど、働きがい・働き易さの充実にも注力しています。

次世代認証マーク「くるみん」

■ 品質・製品安全への取り組み

国内の各生産拠点で認証を取得しているISO9001を基準に、お客様の満足度向上を最優先のテーマとし、「どこにもないモノをつくる」「最高水準の品質」を実現していくために、設計・開発から生産・販売・サービスに至る各段階での品質向上・改善に継続的に取り組んでいます。

■製造物責任の管理体制

製造物責任については、管理規程を制定し、製品企画、設計、製造から販売の各段階において、製品欠陥による事故発生の未然防止に努めるとともに、万一事故が発生した場合の適切な対応体制を構築しています。

■ 公正な事業運営への取り組み

国際的な平和及び安全の維持を目的とし、大量破壊兵器等の不拡散及び通常兵器の過度の蓄積防止の観点から外国為替及び外国貿易管理法等輸出関連法規（外為法等）により規制されている貨物及び技術について、外為法等に違反して不正に輸出又は提供しないことを基本方針とし、安全保障輸出管理を適切に実施するために安全保障輸出管理規程を定めております。その規程の主旨を全社員に浸透し行動に生かすため、教育訓練などを通して周知徹底をしております。このほか適正な取引の徹底に向けた取り組みを行っています。

■ 環境への取り組み

人と炭素と自然との共存・調和を目指し、地球環境保全に貢献する企業活動を行います。炭素製品は、クリーンエネルギー・省エネルギー・リサイクル等、地球温暖化防止や環境保全に貢献しています。当社は環境・エネルギー分野に注力しそれらの分野で当社の製品と技術が活躍しています。 また、各種法令・規制等に基づく廃棄物の削減や環境汚染物質の厳密な管理だけでなく、製造工程におけるエネルギー使用の効率化・省力化等に取り組むなど、全社員が環境維持への意識高揚に努めています。

■環境管理物質の管理

グローバルな特定化学物質規制への適切な対応が求められる中、当社では環境管理部門の主導により、関連法規制の最新情報の収集、整理を行い、対象製品における適切な対応を図るとともに製品に含有する化学物質の確実な管理と適切な情報伝達により、人の健康と地球環境にもたらすリスクを最小化することを目指しています。

■ コミュニティ参画・発展の取り組み

地域社会への貢献

関係会社を含め4工場の生産拠点を置く香川県において、積極的な地域との共生・地域活性化の取り組みを行っています。

- ●市町村消防団への加入による火災時の消火活動、自然災害時の救助活動。
- ●地域清掃活動。
- ●祭礼・地域イベント・スポーツ大会への協賛並びに積極的な参加による地域活性支援活動。

人材育成・学術振興への貢献

当社の創業者、故近藤照久の趣意により創設され、現在は主に当社株式を基本財産とする公益財団法人近藤記念財団の運営を支援しています。財団では奨学助成事業による人材育成ならびに研究助成事業による学術振興を通じ、社会の発展に向けた貢献を図っています。

Japan

[日本拠点紹介]

日本国内には、主に香川県内に素材製造・加工拠点を設置、各地に配置した営業所により販売を行っています。

1 東洋炭素株式会社

本社 / 近藤照久記念東洋炭素総合開発センター
〒555-0011　大阪市西淀川区竹島5-7-12
代表　Tel.06-6472-5811 Fax.06-6472-6007

大阪営業所 Tel.06-6472-5849 Fax.06-6472-6011
海外営業支援部 Tel.06-6472-5856 Fax.06-6472-6012
www.toyotanso.co.jp (日本語) www.toyotanso.com(英語)

2 東洋炭素生産技術センター

〒769-1612　香川県観音寺市大野原町中姫2181-2
Tel.0875-54-2626 Fax.0875-54-4761
敷地面積：37,046㎡　従業員数：141人

3 詫間事業所

〒769-1102　香川県三豊市詫間町松崎2791
Tel.0875-83-6171 Fax.0875-83-7775
敷地面積：194,024㎡　従業員数：465人

4 萩原工場

〒769-1614　香川県観音寺市大野原町萩原850
Tel.0875-54-2535 Fax.0875-54-4762
敷地面積：23,620㎡　従業員数：128人

5 いわき工場

〒970-1144　いわき市好間工業団地1-31
Tel.0246-36-8805 Fax.0246-36-8806
敷地面積：12,896㎡　従業員数：23人

6 東炭化工株式会社

〒769-0401　香川県三豊市財田町財田上1335-22
Tel.0875-67-2655 Fax.0875-67-3044
http://www.totankako.com/
敷地面積：17,722㎡　従業員数：74人

7 大和田カーボン工業株式会社

〒561-0821 大阪府豊中市日出町2-1-16
Tel.06-6333-2301 Fax.06-6333-8430
http://www.ohwada-c.jp/
敷地面積：6,984㎡　従業員数：48人

8 東北営業所

〒981-3133　仙台市泉区泉中央1-13-4 泉エクセルビル5F
Tel.022-371-1831 Fax.022-371-1832

9 東京営業所

〒103-0028　東京都中央区八重洲1-3-7 八重洲ファーストフィナンシャルビル14F
Tel.03-3273-0721 Fax.03-3273-0722

10 北陸営業所

〒930-0007　富山市宝町1-3-10 明治安田生命富山ビル7F
Tel.076-439-8022 Fax.076-439-8023

11 名古屋営業所

〒460-0003　名古屋市中区錦1-3-7 SK名古屋ビル2F
Tel.052-232-5701 Fax.052-232-5703

12 大阪営業所

〒555-0011　大阪市西淀川区竹島5-7-12
Tel.06-6472-5842 Fax.06-6472-6011

13 広島営業所

〒732-0827　広島市南区稲荷町2-16 広島稲荷町第一生命ビルディング8F
Tel.082-261-3761 Fax.082-262-7633

14 四国営業所

〒769-1612　香川県観音寺市大野原町中姫2181-2
Tel.0875-54-2992 Fax.0875-54-4442

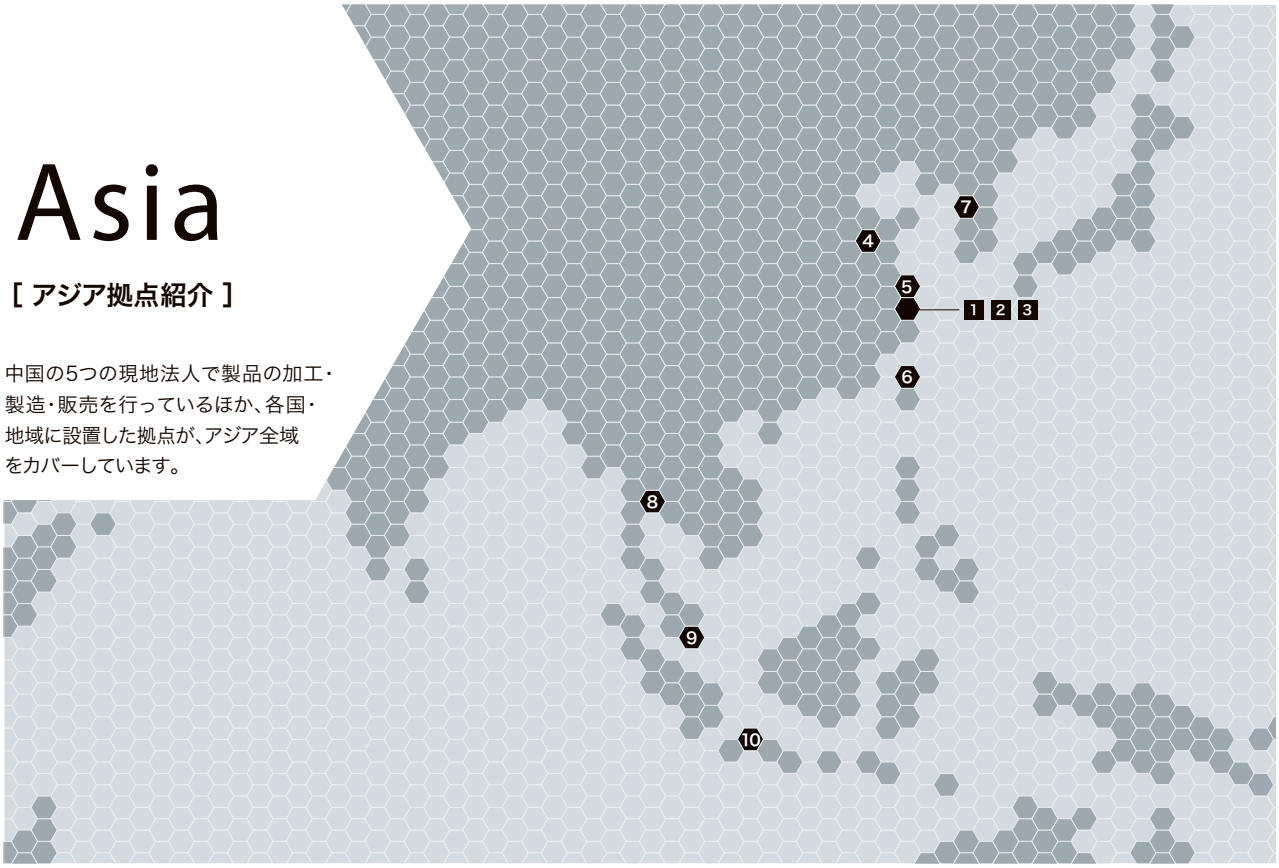
15 九州営業所

〒812-0013　福岡市博多区博多駅東2-6-1 九勧筑紫通ビル9F
Tel.092-481-0731 Fax.092-481-0733

Asia

[アジア拠点紹介]

中国の5つの現地法人で製品の加工・製造・販売を行っているほか、各国・地域に設置した拠点が、アジア全域をカバーしています。



1 SHANGHAI TOYO TANSO CO., LTD. (中国)
上海東洋炭素有限公司

2 SHANGHAI TOYO TANSO INDUSTRIAL CO., LTD. (中国)
上海東洋炭素工業有限公司

No.486 Xinfei Road, Songjiang, Shanghai, China
1 Tel.86-21-3774-2888 Fax.86-21-5774-1762
2 Tel.86-21-5773-6628 Fax.86-21-5773-6550
http://www.sttanso.com/

3 TOYO TANSO (ZHEJIANG) CO., LTD. (中国)
東洋炭素(浙江)有限公司

No. 88, Pu Xian Road, Pinghu Economic-Technological Development Zone, Zhejiang Province, China.
Tel.86-573-85299866 Fax.86-573-85285680

4 JIAXIANG TOYO TANSO CO.,LTD. (中国)
嘉祥東洋炭素有限公司

Taishan Road, Jiaxiang Industry Zone,
Jiaxiang, CHINA
Tel.86-537-698-8883 Fax.86-537-698-8882

5 SHANGHAI YONGXIN TOYO TANSO CO., LTD. (中国)
上海永信東洋炭素有限公司

Xianghua Town, Chongming County,
Shanghai, CHINA
Tel.86-21-5944-1531 Fax.86-21-5944-1518
http://www.yongxin-toyo.com/

6 TOYO TANSO TAIWAN CO., LTD. (台湾)
精工碳素股份有限公司

No.1-50, Lunping, Guanyin Dist.,
Taoyuan City 328, Taiwan (R.O.C.)
Tel.886-3-498-5577 Fax.886-3-498-5588
http://www.toyotanso.com.tw/

7 TOYO TANSO KOREA CO., LTD. (韓国)
(Yeoksam-dong)#1506 Hanshin Intervalley24 (West Tower), 322, Teheran-ro,Gangnam-gu, Seoul, 135-918, KOREA
Tel.82-2-2183-1660 Fax.82-2-2183-1665
http://www.toyotanso-korea.co.kr/

8 TOYO TANSO (THAILAND) CO., LTD. (タイ)
333/5 Moo 9, Bangpla, Bangplee,
Samutprakarn 10540 Thailand
Tel.66-2-136-6240 Fax.66-2-136-6241

9 TOYO TANSO SINGAPORE PTE. LTD. (シンガポール)
20 Cross Street, #02-07/08, China Square Central,
Singapore 048422
Tel.65-6718-6520 Fax.65-6718-6529
http://www.toyotanso.com.sg/

10 PT. TOYO TANSO INDONESIA (インドネシア)
BM RENTAL FACTORY Unit B2, Kav.L9 JL.Madura I Kawasan Industri MM2100, Cikedokan Cikarang Barat, Kabupaten Bekasi Jawa,barat 17845, West Java, Indonesia
Tel.62-21-2808-0180 Fax.62-21-2808-0181

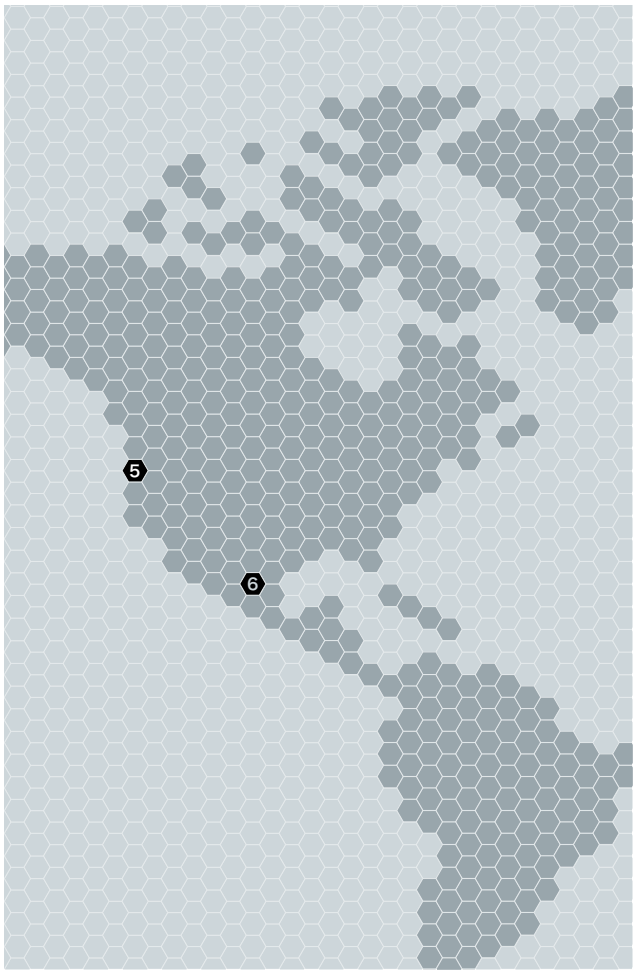
黒鉛・カーボン製品の加工　カーボンブラシ製造　販売　ブラシホルダー製造

Europe & Americas

[欧米拠点紹介]

北米、欧州の現地法人では、製品の販売のほか、黒鉛製品の高純度処理、SiCコーティングなどの加工を行っています。

Europe



Americas

1 TOYO TANSO EUROPE S.p.A. (イタリア)

20877 Roncello (MB) Via Leonardo Da Vinci, 5 ITALY
Tel.39-039-627841 Fax.39-039-695202
http://www.toyotansoeurope.com/

2 TOYO TANSO FRANCE S.A. (フランス)

Z. A. du Buisson de la Couldre 9-10, rue Eugène Hénaff 78190. TRAPPES, FRANCE
Tel.33-1-30-66-35-35 Fax.33-1-30-66-31-69
http://www.toyotansofrance.com/

3 GTD GRAPHIT TECHNOLOGIE GmbH (ドイツ)

Raiffeisenstr.1, 35428
Langgöns, GERMANY
Tel.49-6403-9514-0 Fax.49-6403-9514-25
http://www.gtd-graphit.de/

4 TOYO TANSO GRAFIT VE KARBON URUNLERI SAN. VE TIC. A.S. (トルコ)
(TOYO TANSO GRAPHITE AND CARBON PRODUCTS INDUSTRY AND COMMERCIAL A.S)

Akcaburgaz Mahallesi 1575 Sokak No. 5 BA/3-4 Esenyurt, Istanbul Turkey
Tel.90-212-858-2531 Fax.90-212-858-2533
http://www.toyotanso.com.tr/

5 TOYO TANSO USA, INC. (アメリカ)

2575 N.W. Graham Circle Troutdale, OR 97060, USA
Tel.1-503-661-7700 Fax.1-503-669-9107
http://www.ttu.com/

6 TOYO TANSO MEXICO S.A. DE C.V. (メキシコ)

Mina de Guadalupe 950-H, Parque Industrial Santa Fe IV, Silao, Guanajuato, Mexico CP 36275
Tel.52-472-748-9382/9376

- 黒鉛・カーボン製品の加工
- カーボンブラシ製造
- 販売
- ブラシホルダー製造

TOYO TANSO
Inspiration for Innovation

[会社概要]

社名	東洋炭素株式会社
創業	1941年2月11日
会社設立	1947年7月31日
資本金	7,692,575,648円（2015年12月31日現在）
代表取締役社長	小西　隆志
決算期	12月31日
主な事業内容	1. 等方性黒鉛その他特殊炭素製品および一般カーボン製品の製造、販売および関連する加工事業 2. 炭素とセラミックス、金属および有機材料との複合材の製造、販売ならびに関連する加工事業 3. フッ素電解用炭素電極の製造、販売とフッ素ガスを用いた各種素材の表面処理事業
年間売上高	連結　約355億円（2015年12月期） 単体　約240億円（2015年12月期）
従業員	連結　1,986名（2015年12月期） 単体　971名（2015年12月期）
取引銀行	みずほ銀行、百十四銀行、三菱東京UFJ銀行
国内事業所	東北営業所、東京営業所、北陸営業所、名古屋営業所、大阪営業所、広島営業所、四国営業所、九州営業所、近藤照久記念東洋炭素総合開発センター、東洋炭素生産技術センター、詫間事業所、萩原工場、いわき工場
国内関係会社	東炭化工株式会社、大和田カーボン工業株式会社
海外拠点	アメリカ、イタリア、フランス、ドイツ、中国、台湾、韓国、タイ、シンガポール、トルコ、メキシコ、インドネシア

会社情報は、当社ウェブサイトにも掲載しております。

東洋炭素　会社情報　検索

[会社沿革]

1941年 2月	「近藤カーボン工業所」を創設 カーボンブラシの製造を開始
1947年 7月	「近藤カーボン工業株式会社」を設立
1949年 11月	「東洋炭素株式会社」に社名変更
1957年 10月	「大阪営業所」開設
1960年 10月	「東京営業所」開設
1961年 2月	「四国工場」新設
1974年 3月	「大野原工場」新設 大型等方性黒鉛の量産化に成功
1980年 5月	四国工場を分離し、「東炭化工株式会社」とする
1981年 8月	「萩原工場」新設
1985年 12月	「詫間工場」新設
1987年 4月	「TTA,INC.」設立（アメリカ）
1988年 8月	「GRAPHITES TECHNOLOGIE et INDUSTRIE S.A.」（現TOYO TANSO FRANCE S.A.）設立（フランス）
1989年 11月	大阪本社ビル（大阪市西淀川区竹島）完成
1991年 4月	「GRAPHITE TECHNOLOGY APPLICATIONS S.R.L.」設立（イタリア）
5月	「GTD GRAPHIT TECHNOLOGIE GmbH」設立（ドイツ）
11月	株式取得により「精工碳素股份有限公司」設立（台湾） 「TOYO TANSO USA,INC.」設立（アメリカ）
1994年 3月	大野原工場を「大野原技術開発センター」に改組
8月	「上海東洋炭素有限公司」設立（中国）
1995年 2月	詫間工場を「詫間事業所」に改組
1996年 1月	詫間事業所がISO-9002:1994（SGS）を認証取得
1997年 1月	全株式取得により 「TOYO TANSO EUROPE S.p.A.」設立（イタリア）
1999年 4月	「いわき工場」新設
9月	全株式取得により「大和田カーボン工業株式会社」設立
2000年 4月	「上海永信東洋炭素有限公司」設立（中国）
2001年 4月	詫間事業所に第二工場設置
2003年 9月	「上海東洋炭素工業有限公司」設立（中国）
10月	詫間事業所、大野原技術開発センター、いわき工場がISO-9001:2000（SGS）を認証取得
2004年 5月	萩原工場がISO-9001:2000（SGS）を認証取得
2005年 4月	「嘉祥東洋炭素有限公司」設立（中国）
2006年 3月	東京証券取引所市場第一部に株式を上場
9月	「TOYO TANSO KOREA CO.,LTD.」設立（韓国）
2007年 12月	本社を大阪市北区梅田に移転 旧本社を「近藤照久記念東洋炭素総合開発センター」に改組 大野原技術開発センターを 「東洋炭素生産技術センター」に改組
2008年 3月	「TOYO TANSO （THAILAND） CO., LTD.」設立（タイ）
2010年 2月	詫間事業所に第三工場設置
8月	「TOYO TANSO SINGAPORE PTE. LTD.」設立（シンガポール）
2011年 3月	「TOYO TANSO INDIA PRIVATE LIMITED」設立（インド）
2013年 4月	「TOYO TANSO GRAFIT VE KARBON URUNLERI SAN. VE TIC. A.S. （TOYO TANSO GRAPHITE AND CARBON PRODUCTS INDUSTRY AND COMMERCIAL A.S）」設立（トルコ）
11月	本社を大阪市西淀川区竹島に移転
2014年 9月	「東洋炭素（浙江）有限公司」設立（中国）
2015年 5月	「PT. TOYO TANSO INDONESIA」設立（インドネシア）
12月	「TOYO TANSO MEXICO S.A. DE C.V.」設立（メキシコ）

TOYO TANSO

Inspiration for Innovation

東洋炭素株式会社

www.toyotanso.co.jp

No.T-14-03 2016.11.1,700